



修明学園 平成二十六年入試 合格速報

祝



受験生のみなさん、合格おめでとう!

日出学園小学校
お茶の水女子大学附属中学校
千代田区立九段中等教育学校
法政大学中学校
山脇学園中学校
中村中学校(特待)
日本大学第一中学校
東京成徳大学中学校
足立学園中学校
麴町学園女子中学校
川村中学校
文京学院大学女子中学校
共栄学園中学校
東海大学付属浦安高等学校中部
昭和学院中学校
都立戸山高等学校
都立城東高等学校
都立文京高等学校
都立墨田川高等学校
都立江戸川高等学校
都立深川高等学校
都立日本橋高等学校
都立橋高等学校
都立葛飾商業高等学校
都立蔵前工業高等学校

本郷高等学校
國學院高等学校
日本大学鶴ヶ丘高等学校
足立学園高等学校
駒込高等学校
桜丘高等学校
豊島学院高等学校
京北高等学校
潤徳女子高等学校
共栄学園高等学校
堀越高等学校
京華商業高等学校
岩倉高等学校
中央学院大学中央高等学校
自由ヶ丘学園高等学校
秀明八千代高等学校
立教大学(文学部)
国士館大学(法学部)
創価大学(法学部)

皆様の「ご活躍を

祈念いたします

お疲れさまでした

「中学受験の総括と受験勉強の取り組み」

塾長 上谷 恭範

今年度の修明塾での中学受験生は16名で、合格者13名、不合格者3名。合格者は全員第一志望校でした。合格者は別表の通りである。不合格校は、駒場東邦中、学芸大竹早中、芝中である。前者2校の受験生は、1校のみの受験で、不合格であれば、高校受験での捲土重来を期するというご家庭の方針であった。

今、私の手元にある四谷大塚での偏差値72の今年の開成中、67の駒場東邦中の超難関校と59の難関校芝中の教科別問題の分析をしてみた。

国語

(1) 語句の問題 開成中、文中の中に4題 駒場東邦中、文中に18題 芝中単独10題

(2) 長文読解 開成中、駒場東邦中、ともに長文1問、前者は評論文、後者は小説文いずれも超長文で、しかも、全問記述式後者は13問中5問35字から100字までの記述式

芝中 長文2問 評論文と小説文45字から50字の記述式全14問中3問

(3) 結論 文章自体は平易であるが、超長文のためかなりの速読力と筋道を頭の中で整理し考える力、想像力がないと解けない。

算数

(1) 計算問題 開成中駒場東邦中 ともに単独での計算問題はない。芝中2問かなり複雑な計算問題2問

(2) 開成中、駒場東邦中ともに大問4問。さらに両者に共通した問題として、時計算、立体の切断とその投影図、展開図を書く点は共通。他の2問も場合の数、組み合わせの難問

芝中 大問8問 すべて短い問題文で、簡単に見えてもひねってあるので線分図なり図形の回転をきちんと書かなければ解けない。

(3) 結論 問題文を読解する力、理解力思考力が必要。開成中、駒場東邦中ともに解を見出し出す過程での計算は複雑である。3校とも計算力と考える力すなわち読解力が必要となる。

社会・理科

三校に共通するのは、決して難問が出題されていないわけではない。学校の教科書をすみからすみまで何回も読み理解し暗記していくことである。社会科でいえば地理の分野は資料データを読み取る力、歴史は年代を暗記し歴史用語の漢字を読み書きできる力をつけていくこと。公民では日本国憲法条文を読み暗記すること。時事問題の出題が多いので、ご家庭で日々起こっている時事問題を話し合っていくことです。

全教科にわたっての合格必須条件

難関校、一流校であればある程、国算理社の問題を理解し解くには、問題文の意味が分からなければならぬ。つまり十分な読解力が必要条件となる。
① 算数の問題文が分からずして解けるはずがない
② 理社の記述式が多くなっている。国語の書く力の訓練なくして書けるはずがない。
③ その他国語力には考える力、想像する力そして予測する力があるので小さい時から読む力を養成していかなければならない。

いつから受験勉強に本腰をいれるべきか

小学1年から4年生まで、読む力、書く力、そして計算力をつきつけていく必要がある。豊富な語彙力をつけるためには、読書の習慣をつけていくことである。

本格的な受験勉強は小学4年生の三学期から二年間は必要である。また予習シリーズのカリキュラム、週例テストも二年間の計画になっている。受験勉強を始めるにあたって、ご家庭の方針、保護者の教育方針をわが子にうえつけておくこと、その上で、どの学校を選択していくか、大切なことは中学受験させるかどうかで親がぐらつくならば、子どもいい加減になってくる。ご家庭の教育方針には確固たる信念を持ち続けていくことだ。最後にこれだけは言っておきたい。「勉強することは、いいことである。勉強には刻苦勉励なくして何かを成就することはできない。」

平成26年度の高校入試が終わりました。2月24日に実施された都立一般入試の問題を見ると「問題がやや難化」した印象がありました。実際、入試当日に数名の塾生が自己採点のため教室を訪ね、その様子を見ている限りでは、入試特有の緊張感もあつたでしょうが、出題傾向に合わせた受験勉強だけをしていても、「そう簡単には点数が取れない」という経験をしたのだと思います。したがって、教科別の例年の平均点がダウンするのではないかと予想されます。それでも、自己採点で不安のあつた塾生が第一志望校に見事合格し、報告を受けた時は感慨深いものがありました。

私は、5科の問題を解いてみましたが、共通して「読解力と記述力」が試される出題が多くなつたと思います。相変わらず「選択肢問題」のパターンが多い都立入試ではありますが、問題文をどのように解釈し、正答を絞り込むかの精度をさらに高める必要性が求められていると感じました。記述問題に関しては、与えられた情報や本文の内容を正確に整理・理解して、蓄積した知識を活用し、記述を進めていく力の養成をしなければなりません。受験に勝つには、すべては読解力にかかっているのです。上谷学園長が中学受験の生徒に向けて指摘していることと全く同感です。

ここで、近年の高校入試をめぐる、東京の中3受験生の一般的な志望動向に次の特徴が見られるようになりました。

- ①都立志望者の「チャレンジ受験」が減少し、実力相応ないし1ランク下の学校グループ内でベストな選択をする(安全志向)
- ②一部の都立志望者が、学習環境や進学指導の充実を求め、私立特待生利用(授業料減免等)や私立単願受験に流れている
- ③内申が伸び悩み、受験準備の不十分な生徒の志望校選択において、都立・私立両方ともランクを下げれば合格できるということは無くなつた(偏差値40前後の学校・チャレンジスクール・定時制が高倍率)

これから高校受験を迎える中学生と保護者の皆様、受験は「勝負」です。第一志望校合格を目指して挑むには、「受験に対する認識の甘さ」は禁物です。今後、都立入試においては選抜方法の改定(内申書の取扱変更を含む)が予定されています。修明塾では、定期試験の点数と内申UPを図る高校受験指導に一層力を注ぎますので、ご期待下さい。

しっかりと復習して差を付けよう

神保 克明

春休みは進級や進学の時期で、みなさんも新しい学年、学校に胸を躍らせた不安になったりしている頃でしょう。勉強面においては、新年度に向けて仕切り直しできる、良い時期と言えます。

現小5、中2の受験生の皆さんは、実質残り一年ありませんし、4月からは学校でも小6、中3となり、名実ともに最高学年になるので、気持ちも更に引き締まるでしょう。4月から受験生としてしっかりと学習の流れに乗っていきけるかは、まさに春期の勉強にかかっています。

春休みは期間も短く、学年の変わり目であり、全員が長時間しっかりと勉強する時期ではありません。だからこそ、この時期にしっかりと勉強していけば、有利になってきます。

まず、しっかりとしなければならぬことは、復習です。これまでの範囲をしっかりと復習して、分からないところの無いようにする必要があります。特に新6年生は、夏までに各教科の全範囲の復習を終え、夏以降は実践演習になって来ます。理解していないところをじっくり学習できるのは、春の時期です。で頑張りましょう。新中3のみなさんは、特に英語と数学は、中2までの内容をしっかりと理解し、高校受験の内容の主な範囲である中3の内容の先取り学習をしていきましょう。

分かるまで、出来るまで、合格するまで共に頑張りましょう。

三位一体の学習へ

脇田 良子

受験シーズンが終わり、季節も子どもたちにも春がやってきました。花だんの花々が大きく蕾を膨らませ、咲き誇るのを待っています。子どもたちは四月新学期、新しい学校、新しい学年に胸を膨らませています。春は楽しく嬉しい季節です。希望と夢に溢れ、明るい未来が...

この明るい物を暗く哀しいものにならないため新学期に向け、準備を整えて下さい。

修明塾の春期講習に参加し、前年度に学習しきれなかった分野、成績が思うようになかった教科を勉強し、自信を持って新学期を迎えましょう。

特に幼児教室のみなさまは、入試まで七カ月、合格に必要なものは、高い知育・徳育です。相手の目を見てお話が聞けること、相手の目を見てお話ができること、そして色々な体験・経験を沢山し、多くのことを身につけ、身につけた知識を活用できる力を付けましょう。

勉強は楽しいことばかりではありません。わからないこと、つらいこと、それは毎日の努力によって、一つ一つ減らすことができます。最後まで、出来るまで頑張ることが大切です。ご両親、ご家族の方にはお子様が頑張ったら、ほめてあげてください。私達教師も頑張ったことをほめ、つぎのステップにとお子様を導いてまいります。

お子様・ご家族・教師、手を取り合い合格に向け歩を進めて参りましょう。

修明塾スケジュール

3月の予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

4月の予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | | | |

3月24日(月) 3月通常授業終了
3月25日(火) 講習準備日のため休講
3月26日(水) ~4月5日(土) 春期講習
(※3月31日は休講)
4月7日(月) 4月通常授業開始

創立48周年

修明学園

浅草橋教室 03-3862-9218
高砂教室 03-3650-7214
番町教室 03-3222-9170

修明塾HPはこちら <http://www.syumei.co.jp>

(※塾報バックナンバーもご覧になれます)

修明塾ブログ(受験・教育に役立つ情報日々更新中!)